

令和 7 年年末賞与支給見込み等調査結果報告書

令 和 7 年 度

群馬県中小企業団体中央会

調 査 結 果 の ポ イ ン ト

((回答事業所数 : 221事業所))

《年末賞与支給見込み状況》

◇ 支給予定状況

支給する : 72.4% (前年72.8%)
支給しない : 7.2% (前年 6.5%)
未定 : 20.4% (前年20.7%)

◇ 支給見込み額・率

全産業平均 : 425,093 円 1.53 ヲ月
前年実績比 : 20,685 円増 0.02 ヲ月増 上昇率 5.11%
製造業平均 : 403,690 円 1.47 ヲ月
非製造業平均 : 470,224 円 1.67 ヲ月

◇ 支給見込み額・率分布状況

支給額 : 「35～40万円未満」と「40～45万円未満」が14.0%と最も多い
支給率 : 「1～1.5ヶ月未満」が36.4%で最も多い

◇ 支給見込み額の増減要因

増加要因 : 「賃金の引き上げによるため」が41.6%で最も多い
横ばい・減少要因 : 「業績悪化、売上不振など」が36.1%で最も多い

《賃金改定について》

◇ 来年(令和8年)春の賃金改定について

賃上げする予定(改定時期待たず) : 6.4%
賃上げする予定(改定時期) : 46.1%
賃金を据置く予定 : 11.0%
賃金を減額する予定 : 0.5%
未定 : 27.4%
春に賃金改定を行っていない : 8.7%

◇ 11月1日時点の価格転嫁状況

7割以上価格転嫁 : 12.6%
3～6割価格転嫁 : 24.3%
1～3割価格転嫁 : 34.6%
価格転嫁できていない : 26.2%
価格転嫁の必要なし : 2.3%

◇ 最低賃金引き上げの影響

影響はほとんどない : 37.6%
経営の改善を迫られる : 48.9%
経営に大打撃を受ける : 10.0%
経営の存続が危ぶまれる : 3.6%